



Beacle, Inc.

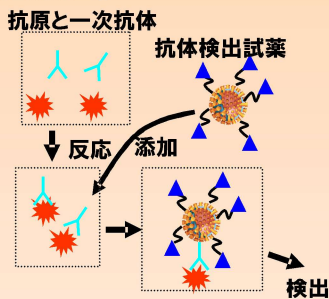
ウェスタン用検出試薬キット

Easy-WESTERN-II Quick & Super

- 特長**
1. 世界初の二次抗体不要の検出システム
 2. 60分のワンステップ迅速検出が可能
 3. 複数抗原同時検出が可能
 4. 高感度検出が可能（二次抗体との併用で更にシグナル増強）
 5. リプロビングも簡単に可能
 6. 使用法は簡単(二次抗体の代わりに用いるだけ)

注1) 一部検出し難い一次抗体種(マウスIgG1、ヤギ IgGなど)がありますが、マウスの場合、増強試薬によって高感度検出が可能です。
 注2) 検出する抗原や用いる抗体によって本品の性能は異なります。
 注3) 60分検出はタンパク質を転写済の膜からの処理時間です。 (具体的性能は裏面の使用例をご覧ください)

【検出原理】



当社が独自開発した特殊な粒子で一次抗体を検出します。本粒子には多種の抗体に対し高い結合能を有するタンパク質分子が約100個提示され、また1粒子には約50分子のHRPが標識されています。このため、高感度検出、シグナル増強、ワンステップ迅速検出、複数抗原同時検出等を可能とします。



【製品ラインナップ】

製品番号	製品名	構成
BCL-EZ21	Easy-WESTERN-II Quick & Super, Basic set	抗体検出(MAD)試薬, 希釈バッファー
BCL-EZ23	Easy-WESTERN-II Quick & Super, Full set	Basic Set + マウスIgG増感試薬* + マーカー検出試薬**

*: マウスIgGを一次抗体とする場合に検出感度を向上させます。特に、マウスIgG1を用いる場合は必須です。

** : MagicMarkなど二次抗体で検出するマーカーを利用する場合に、Easy-WESTERN-IIで検出可能とする試薬です。何れも10mLのアッセイ系で50回分です。

【ウェスタン関連製品】

製品番号	製品名	内容量
BCL-125	Signal Booster Solution A & B セット	各 250 mL
	抗原抗体反応を増強する抗体の希釈液です。2液性の組成です。	
BCL-SBN-01	Signal Booster Neo	250 mL
	抗原抗体反応を増強する抗体の希釈液です。1液性でタンパク質不含の組成です。	
BCL-BKSW-01	Blocking sol. Trial set (western)	20 mL×4 set
	カゼイン、変性カゼイン、BSA、化学物質を主成分とする4種のウェスタン用ブロッキング溶液のトライアルセット	
BCA-AWM, AWU	オートウェスタン装置	1 台
	ウェスタン反応を自動で行う装置です。ミニタイプ、マルチタイプがあります。	
BCL-WMN-01 他	Western Marker Neo (low, high, wide)	250 μL
	HRP標識2次抗体検出用のウェスタンマーカーです。カラーマーカー入りのため転写確認も可能です。	

【製造・販売元】

株式会社ビークル

〒606-8305

京都市左京区吉田河原町14-1

TEL: 075-762-5055

FAX: 075-762-3055

website: www.beacle.com

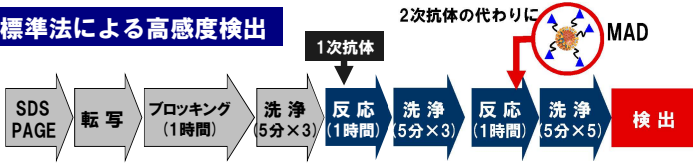
E-mail: binformation@beacle.com

【ご注文先】

注文先に販売店名が記載されていない場合は、(株)ビークルに直接ご注文いただくか、普段お使いの販売店にお問い合わせください。

Easy-WESTERN-II (EZW-II) の使用例

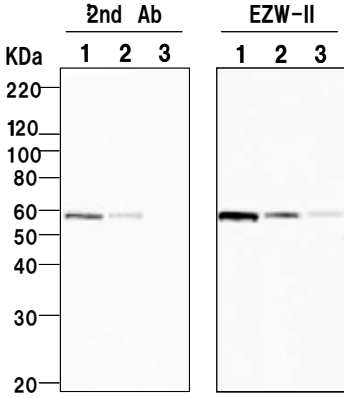
① 標準法による高感度検出



HuH7細胞のCell Lysate

(一次抗体): Anti-Vimentin, mouse IgG2a, 1/5000

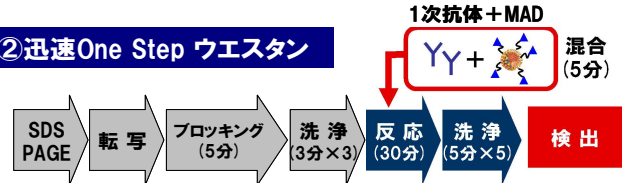
(二次抗体): Anti-mouse IgG-HRP, Rabbit poly, 1/5000 or MAD 1/2000



抗原量
1: 原液
2: 1/10液
3: 1/50液

1/10量抗原でも強シグナル
(一次抗体量を減少させても
同様の結果です)

② 迅速One Step ウェスタン

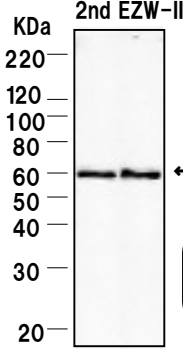


HuH7細胞のCell Lysate

(一次抗体): Anti-Vimentin, mouse IgG2a

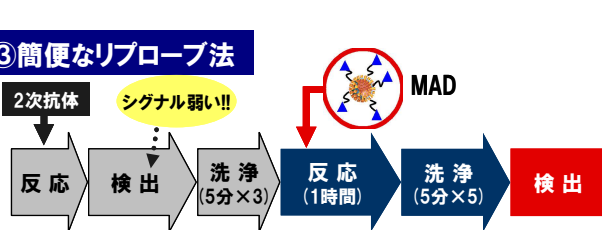
Anti-Vimentin, mouse IgG2a+MAD試薬

(二次抗体): Anti-Mouse IgG-HRP, 1/10000



反応時間を約60分に短縮
2次抗体による定法と同等の検出感度

③ 簡便なリプローブ法

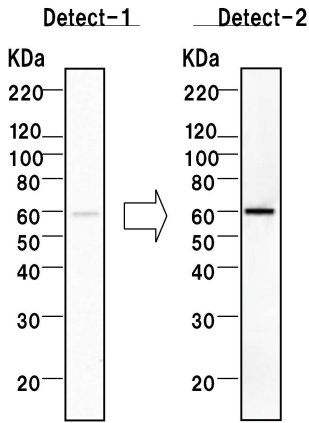


HuH7細胞のCell Lysate

(一次抗体) Anti-Vimentin, mouse IgG2a, 1/10000

(二次抗体) Anti-mouse IgG-HRP, rabbit poly, 1/20000

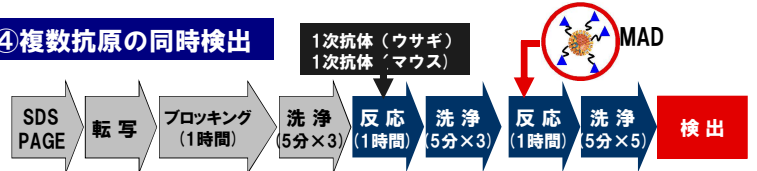
(再検出): MAD試薬, 1/2000



<Method>
1st reaction
↓
TBS-wash
↓
2nd reaction
↓
TBS-wash
↓
Detect-1
↓
TBS-wash
↓
3rd reaction
↓
TBS-wash
↓
Detect-2 (reprobe)

二次抗体で弱いシグナルをEZW-IIで再検出してシグナル増強可能

④ 複数抗原の同時検出

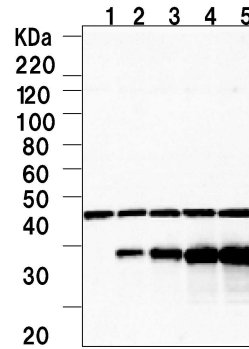


HuH7細胞のCell Lysate

(一次抗体): Anti-GFP, Rabbit poly, 1/2000

Anti-GAPDH, Rabbit mono, 1/10000

(二次抗体): MAD試薬, 1/2000



1: -GFP
2-5: +GFP (2から5へ抗原量増加)

同時検出でタンパク質の
用量依存性も観察可能

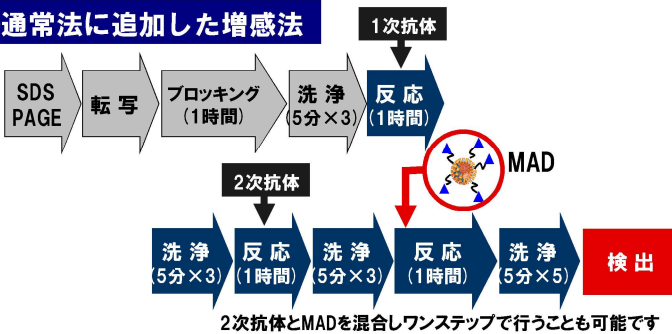
HuH7細胞のCell Lysate

(一次抗体): Anti-Vimentin, mouse IgG2a, 1/10000

(二次抗体): Anti-mouse IgG-HRP, rabbit poly, 1/20000

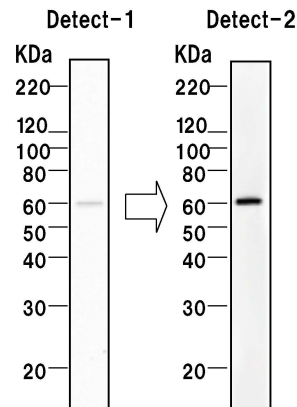
(三次反応): MAD試薬, 1/2000

⑤ 通常法に追加した増感法



2次抗体とMADを混合しワンステップで行うことも可能です

二次抗体反応後にMAD試薬反応を加えることによりシグナル増強可能



<Method>
1st reaction
↓
TBS-T wash
↓
2nd reaction → Detect-1
↓
TBS-T wash
↓
3rd reaction
↓
TBS-T wash
↓
Detect-2